

千葉県若手医師等グループの概要

グループ名	ちいたん
グループの活動目的	地域枠医学生および地域医療に強い関心を持つ医学生の交流を促進し、地域診断などの学術的活動やキャンプ・BBQなどの自然体験を通じて、地域への理解と愛着を深めることを目的とする。これらの活動を通じ、将来的に千葉県内での医療活動に従事し得る医学生の育成を図る。
代表者	千葉大学 佐野友則・医学生（県内）

1 構成員

区分別 人数	医学生（県内）	11人	医学生（県外）	4人	臨床研修医	0人	専攻医	0人
	大学院生	0人	医師（県内）	0人	医師（県外）	0人	その他	1人
<主な所属> 千葉大学、東邦大学								

2 今年の活動計画

時期	実施予定内容
1～3月	NPO法人「みずほの里」の協力を得て、千葉市検見川区の一部地域において地域診断を実施する。行政資料を用いた量的調査に加え、地域住民へのアンケート調査および聞き取り調査を行い、地域の現状と課題を多面的に把握する。
4～6月	引き続き地域診断を進めるとともに、千葉県地域枠の学生を中心に新規メンバーの勧誘を行う。キャンプやBBQなどの交流イベントを開催し、学生間の親睦を深め、地域医療への関心をさらに醸成する。
7～9月	地域診断を継続実施し、併せて他大学や関連団体が主催する医学生向け地域医療イベントに参加する。地域医療の実践例に触れることで、学生の知見を広げる。
10～12月	地域診断の結果を整理・分析し、中間報告会や学術論文として成果をまとめる。今後の活動計画や研究テーマの発展に向けた検討を行う。

3 前年の活動実績（登録 1 年目は入力不要）

(1) 学習活動

時期	活動概要（学習テーマ等）	参加人数	
		対面	Web
1月	大佐和分院にて院内の見学を行い、医療資源が限られた中での診療について伺った。エコー体験を通じて参加者の腹部診察をレクチャーしていただいた。	5	
1月	鋸南病院の先生方と鋸山を登山し、その中で地理的にアクセスの悪い区域について日頃の診療で感じていることを教えていただいた。	6	
3月	BOSOドクターズキャンプ様の企画に参加した。勝浦市朝市にてカフェを出店し、来客に医療者からの健康相談を受けることができるブースを設けた。住民のお話から地域の健康度を改善するためのプランを考え、実際に地域住民にプレゼンを行った。	8	
3月	各大学の千葉県地域枠生同士の交流会を行った。それぞれのキャリアに対する考えや悩み事を共有し、将来同じ地域で診療する者同士関係性を深めた。	6	
4月	NPO法人「みずほの里」主催カフェ“Shell Beach Kitchen”の開店セレモニーに参加した。将来診療所が建設される区域に開かれたカフェの様子を見学し、診療所の医師の先生とともに、この地域でどのような活動を行っていくか方針を話し合った。	9	
8月	検見川町のお祭りにお神輿の担ぎ手として参加し、地域住民と交流した。また救護所の見学を行い、熱中症の患者さんに対する初期対応を学習した。	5	
9月	BOSOドクターズキャンプ様の企画に参加した。大多和医院にて、医療を題材にしたドラマを見て感じたことを共有し合う「シネマデューケーション」を体験した。	5	

(2) その他の活動

NPO法人「みずほの里」との活動計画会議に参加。カフェShell Beach Kitchenの運営に助力・地域住民との交流
